

長崎市立橘中学校 学校だより HP

「海風Ⅱ」

第 11 号 令和 6 年 10 月 18 日(金)

文責 校長 井上博之 2-2 文化部制作



○ 教育実習期間終了

本校卒業生が 9/2(月)～24(火)の教育実習を修了しました。担当学級は1-4、担当教科は社会科でした。学級指導、道徳、社会科授業等について、1 年生の各先生方から指導を受け、教職を目指して取り組んでおられました。短い期間でしたが、生徒と触れ合いながら、真剣に多くを学び取ろうと努力されていました。近い将来、長崎県の教員として一緒に仕事ができることを願っています。



○ NBC まつり、ハンドベルフェスタ

9/21(土)午後に、出島メッセで行われた“NBC 祭り 2024”のステージ企画で出演の依頼があり、吹奏楽部が戸町中学校吹奏楽部と合同で演奏を披露しました。



ステージでは、この他にも高校生によるマーチングやダンス、アナウンサーからのインタビュー等があり、TV でその様子が放送されました。引退した 3 年生や保護者の方も数多く見に来られており、華やかで元気が出る楽しいステージでした。

9/22(日)14 時から、長崎ブリックホールにて第 35 回ハンドベルフェスタが開催され、ハンドベル部が出演しました。中学生、大学生や社会人等、様々な団体が出演し、心地よい音色を会場に響かせました。橘中学校は他の団体とのマスリングや平和の文化キャンペーンに賛同して「千羽鶴」の演奏、単独での「人生のメリーゴーランド」等の素敵な演奏を行いました。美しく、優しい音色に心がとても癒されました。



○ 合唱コンクール

9/27(金)午後から、校内合唱コンクールを実施しました。この行事のねらいは、「基本的な歌唱表現の技術を身につけ、主体的に活動に取り組む心情を育てること」「仲間と共に合唱する喜びを味わい、お互いの良いところを認め合う心情を培うこと」「見通しをもって練習を計画し、さらにより良い表現を研究し高め合う意欲を養うこと」です。



今年度は体育館で全学年が一堂に会して行う形式とし、歌う曲は自由曲 1 曲にしました。朝夕の気温は下がり始めましたが、日中はかなり蒸し暑く、体育館の中も汗ばむ環境ではありましたが、全学年の合唱を生で見て、聴いて感じる事ができる貴重な学習の場となりました。素晴らしい合唱には自然に生徒からの盛大な拍手があり、心から称賛していました。審査結果の集計の間に、ハンドベル部が「人生のメリーゴーランド」の心癒される演奏を披露してくれました。



最優秀賞は 1-4, 2-4, 3-3、優秀賞は 1-3, 2-3, 3-4、最優秀指揮者賞は 3-3 指揮者でした。どの学級も、9 月から約 1 か月間、音楽の授業、毎日昼休みと放課後の練習の中で、自分たちが目指

す合唱に向かって取り組んできたと思います。取組の中で問題にぶつかり、みんなで解決しながら学級の絆を深め、本番を迎えました。努力した全てのみなさんの健闘を称えます。また、中心となって学級をまとめ、大会運営に尽力した実行委員を始め、各学級で頑張った指揮者、伴奏者の皆さん、大変ご苦労様でした。また、指導していただいた各学年の先生方に心より感謝いたします。

○ 駅伝大会

10/3(木)に、かきどまり総合運動公園にて長崎市中学校総合体育大会駅伝競技が開催されました。雨天のため午前の開会式は中止となりましたが、女子の部、男子の部共に予定通り開催され、各学校の選抜選手が全力で力走しました。



本校は男子 8 名、女子 6 名が登録し、10 時 30 分から女子 5 区間(1区・5 区:3km、2～4 区:2km)、12 時 30 分から男子 6 区間(3km×6 人)で競技が行われました。女子は 11 位、男子は 21 位という結果でした。短期間でしたが、苦しい練習を重ね、最後まで走り切った選手の皆さんの努力、忍耐力、精神力に感銘を受けました。お疲れさまでした。



○ 木工チャレンジコンテスト

10/5(土)に北諫早中学校で第 14 回木工チャレンジコンテスト長崎県大会が開催され、長崎市の予選を通過した 3 年生 2 名が出場しました。このコンテストは、「中学校技術・家庭科で学習したものづくりの技術・技能を発揮させ、ものづくり学習への意欲や希望、ものづくり創造の夢を与えること」「中学生との交流の場となる」ことを目的に実施され、上位 2 名は長崎県からの全国大会第一次審査への参加資格が得られます。残念ながら上位入賞はできませんでしたが、身に付けた技術とアイデアを生かして時間内に作品を作り上げることができました。



○ 少年の主張大会

10/6(日)、東部地区にこにこセンター3Fにて、第 44 回青少年を育てる「少年の主張大会」が実施されました。これは東長崎中・橘中・日見中学校区青少年育成協議会が主催となり、「地区内の小・中学生が日頃考えていることを発表して心の交流を深めること」「自らも社会の形成者の一員である責任を自覚させ、地域社会の青少年健全育成意識の高揚を図る」ことを趣旨とし、各学校 PTA、育友会の共催で行われています。本校からは 2 年生 1 名、3 年生 2 名の合計 3 名が発表しました。それぞれ自分の体験や思い、将来の夢や希望等をしっかりと伝えることができました。大勢の参観者の前で発表することはとても勇気が必要ですが、自分の言葉で落ち着いて堂々としたスピーチで感心しました。また、運営係として、生徒会から 3 年生 1 名と 2 年生 1 名が司会進行とステージのサポートを行ってくれました。全ての発表が終わり、講評の後、後援のライオンズクラブ国際協会長崎東クラブより全員に、記念の盾と表彰状が贈られました。



橘中 HP へ(QR コード)

